

名古屋市会11月定例会（11月20日～12月6日）

**福社会館など44施設の指定管理など17議案
一般会計補正予算(案) は有松観光のPRなど6460万円余**

名古屋市議会11月定例会が20日から始まりました。市長から、一般会計補正予算や条例改正案、指定管理者の指定など17議案が提案されたほか、後日、人権擁護委員などの人事案件が追加提案される予定です。

聖火リレーに2900万円

一般会計補正予算は、名市大のエネルギーセンター中央監視装置の更新補助（4500万円）、有松の観光推進（1560万円）、東京オリンピック聖火リレー（4月6日）の2900万円のうち今年度準備金分400万円の計6460万円が計上されました。

条例案は職員給与改定など4件、その他の案件は上志段味小学校新築工事請負契約（18億円余。2026年2月完成予定）をはじめ、柳原住宅をPFI方式で建替えるための契約、生涯学習センターや福社会館、児童館など44施設の指定管理者の再指定など11件が提案されました。

審議日程(予定)

11月20日(水)	本会議	開会・提案説明
11月26日(水)～28日(金)	本会議	議案質疑・議案外質問
11月29日(金)～12月4日(水)	委員会	議案の質疑
12月5日(木)	委員会	委員会意思決定
12月6日(金)	本会議	議案の討論・採決

一般会計補正予算の概要（単位：千円）

事項	金額	説明
名古屋市立大学のエネルギーセンター中央監視装置更新費の補助	45,000	桜山キャンパスエネルギーセンターの中央監視装置更新の補助
日本遺産有松の観光推進	15,600	有松日本遺産推進協議会の旅行関連ウェブサイト、雑誌等での広報、駅の大看板及び地域散策マップの更新等への負担金
東京2020オリンピック聖火リレーの実施準備	4,000	2020年4月6日の聖火リレーに向けた警備計画策定等に対する県実行委員会への負担金、職員研修等
一般会計計	64,600	繰越金3,160万円、市債3,300万円

債務負担行為（来年以降も支出をすることの約束）

事項	期間・限度額	説明
東京2020オリンピック聖火リレーボランティアの募集・運営	2020年度まで 2900万円	実施が来年4月6日になるため

**議案質疑や議案外質問で
市民の声を生かします**

26日～28日の本会議では議案質疑と議案外質問が行われます。今回も56分間（答弁含む）しか質問できませんが、トリエンナーレの問題や公立保育園の民営化問題などで、江上博之議員と岡田ゆき子議員が質問に立ち、市民から寄せられた声や願いを生かすために全力を尽くします。

主な議案

議案名	備考
職員の給与に関する条例等の一部改正	人事委員会の勧告を踏まえ、市職員給与を改定（12月1日適用）。ボーナスの年間支給割合を0.05月分引上げ。
契約の締結（上志段味小学校新築工事）	18億4250万円で鴻池・水野特別共同企業体に。3階建、延床7498㎡。～2026年2月19日
契約の締結及び土地の無償貸付（柳原公営住宅）	PFI方式で市営柳原荘の建替を行うため、6億9993万円。株式会社日東建設、株式会社市川三千男建築設計事務所、株式会社ニッショー。2022年8月31日まで
指定管理者の指定（福社会館16館、児童館16館、生涯学習センター8館など44施設）	福社会館、老人憩の家、笹島寮、児童館、生涯学習センター、東山公園テニスコート、中村公園の施設を指定。40件は現行通り、社協や教育スポーツ協会などに指定。4件が変更。みなと福社会館・児童館は港社協から港社協・名古屋おやこコンソーシアムに、シンコーグループだった東と西の生涯学習センターは日本環境マネジメント㈱と教育巢スポーツ協会に変更
損害賠償	2016年5月の西部医療センターでの医療事故に損害賠償1500万円。

市政懇談会を開催（11月8日）

日本共産党名古屋市議団は11月8日に都市センター（金山）で恒例の市政懇談会を行い、9月議会の取り組みとして、さしはし議員から避難所生活の改善への取り組み、岡田議員からは敬老パスの私鉄への利用拡大などについて報告を行い、市民の皆さんからも生活保護や天守閣などでの意見や要望をお聞きしました。



請願の提出は11月25日(月)までにお願ひします